

会員紹介 (当コーナーでは、JNSA で活躍されている会員の方に、リレー方式で自己紹介をしていただきます。)

株式会社インターネットイニシアティブ 鈴木 博志



JNSAの会員の皆様、はじめまして、株式会社インターネットイニシアティブ 鈴木博志と申します。株式会社 Kaspersky Labs Japan (カスペルスキー) 前田様よりご紹介いただき、本稿を執筆致します。

私はIJでセキュリティ情報や事件に関する情報の収集、精査及び直接観測による社内外への情報発信を行なう部署に所属しています。その中でも主にマルウェアに起因する事件を担当しており、一昨年から昨年にかけてのGumblarやru:8080、韓国のマルウェアに起因したDDoS事件、昨年のmstmpなどにおいて、情報収集やマルウェア解析などを行ない、社内外への情報発信やサービスへのフィードバックを行なって被害の拡大防止に努めています。社外への情報発信については、弊社の季刊技術レポートであるInternet Infrastructure Review (IIR) に執筆していますので、そちらもご覧いただけると幸いです。

<http://www.ij.ad.jp/development/iir/index.html>

趣味は洋服などの買い物と食べ歩きです。いや、「でした」と過去形にするべきでしょうか。今でも食べるのは大好きなのですが、最近では神保町の油っこく、かつ大盛り系料理にやられて体重が右肩上がりが増加したため、以前ほど食べ歩きをすることがなくなりました。服も昔のスーツが入らなくなるなど、30代半ばに突入してから、だいぶ生活が変わりました。ということで、今年は無理やりにも時間を作って運動をしようと思っただけで一年が終わりそうな気がします。どこぞの漫才師のネタのようになってきたので、自己紹介はこの辺にしておきます。

JNSAではISOG-JのWG2および、情報共有プロジェクトへの参画が主な活動になります。WG2は質、レベルがともに高い勉強会を輪講で開催しているため、毎月勉強をすることができて、とても貴重な場だと考えています。また、各社からキーマンとも言える人物が出席しているため、その方々と交流を図ることができて刺激になるとともに、情報交換の場としても非常に有効で、感謝しています。また年の近い方々との懇親会は、技術論から私生活まで幅広い話題になるため、参加するのが毎度楽しいです。今後もJNSAの活動に参加していきたいと考えておりますので、引き続きよろしく願いいたします。

日本アイ・ビー・エム株式会社 梨和 久雄



皆様、こんにちは。日本アイ・ビー・エム株式会社の梨和と申します。

株式会社日立情報システムズの浅野様よりご紹介いただきました。

私は、2005年にインターネット セキュリティ システムズ (ISS) という会社に転職したことで、情報セキュリティの業務に関わるようになりました。入社後はマネージド・セキュリティ・サービス (MSS) という運用サービスを提供する部署に所属し、エンジニアとしてサービス導入業務を2年間、その後は同部署でセキュリティ・アナリストの業務を担当しております。2007年にISSが買収されたことにより社名が変わりましたが、所属部署の基本的な業務内容は現在まで一貫して変わっておりません。

このようにセキュリティ・エンジニアとしてキャリアを歩んでいる私ですが、実は2002年に新卒で就職したのはITとまったく関係のない国文学の出版社でした。従業員10数名の小さな会社でIT担当者などいなかったためWebサイトの構築や社内ネットワークの設定などIT系の業務を行うこともありましたが、主な業務は書籍の企画と編集でした。

まったく違う畑からITセキュリティ業界に転職した理由は、雑務としてIT系の業務をこなしているうちに、いつの間にか、サーバーのログ監査やマルウェア対応といった本業ではないはずの作業が楽しくなってしまったからでした。前職も好きで選んだものでしたが、仕事として続けるのであれば、情報セキュリティに関わる業務のほうが向いているのではないかと考えるようになり、この業界で唯一社名を知っていたISSという会社にレジュメを送ってしまった次第です。

JNSAの活動としては、ISOG-JのWG1とWG2に参加しております。WG1では経験豊かな先人達と、WG2では個性豊かな同年代のエンジニア達と、共同作業や情報交換などを行わせていただいています。これらの活動の中でよく実感するのは、集まる人たちの多くが“好き好んで”情報セキュリティの業務に関わっているんだな、ということです。懇親会などでお話を伺うと、自宅に様々な検証(本番?)環境を備え、趣味として様々な調査をされたり、時にはサービスを提供されたりと、公私共に情報セキュリティ業務に就かれている方もいらっしゃいます。

若輩ゆえあまり多くの世界を知りませんが、このように意欲の高い同業者と協業することのできるコミュニティは貴重なものと思っておりますので、今後も大切に関わっていきたいと考えています。

最後に、私が時々ポストするブログを紹介させていただきます。

<https://www.ibm.com/blogs/tokyo-soc>

こちらでは、弊社が提供するMSSを通して得られた最新のインターネット脅威動向を随時紹介しております。興味をお持ちいただいた方になにかしらお役に立つことがあれば幸いです。